

令和5年度

世界情勢からわがまちの未来をつくる ～トップマネジャーの方のために～

世界情勢をしっかりと見極め、変化に負けない特色あるまちづくりをしていくために、各分野で活躍の先生方をお招きし、外国人材の受け入れや地域のインバウンド政策などについて、どのような視点で自治体の施策に取り組み、地域の活性化に繋げていくのか考えます。

10月

16日(月)

「世界情勢と日本への影響」

東京財団政策研究所主席研究員 柯隆氏

「落語をRAKUGOに～伝統文化を世界へ」

落語家 桂かい枝氏

10月

17日(火)

「外国人との共生社会実現のために～群馬における「地方」定着のための実践を手掛かりに」

群馬大学大学教育・学生支援機構 教授 (兼任) 情報学部 教授

群馬大学キャリアサポート室 室長 結城恵氏

「地域のためのインバウンド観光の高付加価値化

～地域資源を活用・保存・継承していく体験造成～」

観光まちづくりコンサルタント アレクサンダー・スタンコフ氏

開催要領

日程

令和5年10月16日(月)～10月17日(火)(2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

- ①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等
- ②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください)

この研修では、2日間ご受講いただくのはもちろんのこと、どちらか1日のみでもご受講いただけます。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※この研修では、外泊可能としています。宿泊されない場合は、事前にお知らせください。

※1日のみのご受講の方は、宿泊いただけません。

経費

6,900円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。

1日のみ受講者、宿泊されない場合も同額となります。

なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年9月1日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

10月

16日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講・日程説明

13:15~14:45

「世界情勢と日本への影響」

東京財団政策研究所主席研究員 柯隆氏

15:00~16:30

「落語をRAKUGOに ~伝統文化を世界へ」

落語家 桂かい枝氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

「外国人との共生社会実現のために 一群馬における「地方」定着のための実践を手掛かりに」

群馬大学大学教育・学生支援機構 教授 (兼任) 情報学部 教授

群馬大学キャリアサポート室 室長 結城恵氏

10:45~12:15

「地域のためのインバウンド観光の高付加価値化 ~地域資源を活用・保存・継承していく体験造成~」

観光まちづくりコンサルタント アレクサンダー・スタンコフ氏

12:15~12:30

閉講・事務連絡

令和5年

10月

17日(火)

講師紹介

東京財団政策研究所主席研究員 柯隆氏

中国南京市生まれ。1986年南京金陵科学技術学院日本語科卒。88年来日し、愛知大学法経学部に入学。94年、名古屋大学大学院修士課程修了(経済学修士号取得)。長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総研経済研究所主任研究員、同主席研究員を経て、2018年4月より現職。静岡県立大学グローバル地域センター特任教授、多摩大学大学院客員教授、国際経済交流財団(JEF) Japan Spotlight編集委員などを兼務。主な専門分野は開発経済、中国のマクロ経済。主な著作に、『中国「強国復権」の条件』(2018年慶應義塾大学出版会、第13回榎山純三賞受賞)、『「ネオ・チャイナリスク」研究』(2021年慶應義塾大学出版会)などがある。



落語家 桂かい枝氏

英語落語の第一人者。古典落語や創作落語に加え、日本独自の笑芸「RAKUGO」の魅力の世界にも伝えたいと1997年より英語落語の海外公演を行い、これまでに世界28カ国108都市で300回を超える公演を行なっている。2007年、文化庁より文化交流使に任命され、1年間をかけてキャンピングカーで全米を巡るアメリカツアーを実施。大きな話題となる。オーストラリア シドニーのオペラハウスや、アメリカの国立劇場ケネディセンターなど世界的な劇場でも英語落語公演を行う。現在、小学校、中学校と高等学校の複数の英語教科書に取り上げられている。またNHKワールドテレビでは「RAKUGO NIPPON!」という海外向けの落語番組にもレギュラー出演している。2016年、大阪樟蔭女子大学の客員教授に就任。



群馬大学大学教育・学生支援機構 教授 (兼任) 情報学部 教授 群馬大学キャリアサポート室 室長 結城恵氏

1985年イリノイ大学教育学部卒業。92年東京大学大学院教育学研究科修士課程修了。96年、東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。専門社会調査士 国家資格キャリアコンサルタント。人的多様性を活かす多文化協働の仕組みづくりと人材養成のあり方を探るため、外国人児童生徒の学習支援や外国人の就職支援など、留学生や定住外国人に焦点をあてた研究をしている。2023年7月に開催された日アセアン法務大臣特別イベントでは、多数の外国籍住民が居住する群馬県の実情や留学生の定住促進・キャリア教育プロジェクト「グローバル・ハタラクラスぐんま」など共生に向けた取組を紹介した。

国土交通省「首都圏広域地方計画有識者懇談会」委員、文部科学省「外国人児童生徒の教育に関する検討協力者会議」委員、文部科学省「ブラジル人学校等の教育に関するワーキング・グループ」委員、文化庁文化審議会国語分科会日本語小委員会委員、博報堂教育財団 博報賞(国際文化・多文化共生教育部門)選考委員等を歴任。現在は、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 地域日本語教育スタートアッププログラム 地域日本語教育アドバイザー、法務省「外国人支援コーディネータの養成の在り方等に関する検討会」委員。代表的な研究業績に、『人口減少社会日本を担う「外国につながる子ども」への教育支援(特集 人口減少時代の多文化共生)』(日立財団Webマガジン「みらい」)など。



観光まちづくりコンサルタント アレクサンダー・スタンコフ氏

ブルガリア出身。東京大学大学院卒業。在日13年以上。体験予約OTA「Voyagin」を経営する株式会社Voyagin及び楽天グループ・トラベルエクスペリエンス事業のコンテンツプロデューサーを経て、2022年に観光まちづくりコンサルタントとして独立。日本語で通訳案内士資格を獲得し、日英を含む、4か国語が堪能。47都道府県全てに足を運び、日本全国の魅力を知り尽くしている。その地域が持つ魅力を、外国人目線かつ他の地域との横比較をして発掘できることが強み。中央省庁を始め、地域行政や観光まちづくり法人(DMO)に対して、付加価値の高い持続可能な旅行商品の開発企画や、外国人旅行者へのサービス向上についてアドバイスを提供している。また、現地の観光事業者へのセミナーやワークショップを多数実施し、高付加価値のツアー・体験に対応できるガイド育成も行う。



本研修のほかに、市区町村長及び市区町村議会議員を対象に、以下の研修を予定しています。

研修名:令和5年度トップマネジメントセミナー 日程:令和5年10月2日(月)~3日(火) ◆詳細はお送りしている研修案内ちらしまたはJIAMホームページをご覧ください。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。